

日暮里・舎人ライナーに新型車両を導入しました

東京都交通局（以下「交通局」）では、日暮里・舎人ライナーの朝ラッシュ時間帯における混雑緩和を図るため、下記のとおり、新型車両を1編成（5両）増備しましたのでお知らせいたします。

1. 日暮里・舎人ライナー新型車両 320形

（写真上：外観、左下：車内空間、右下：液晶モニター）



2. 特長（旧型車との比較）

- ◇ 車両内外のカラーリングに変化をもたせ、ダイナミックな外観とスタイリッシュな室内を表現
- ◇ 混雑緩和を図るため、座席を全てロングシート化し、車内空間を拡張
- ◇ 乗り降りをスムーズにするため、両開きドアを採用
- ◇ 紫外線／熱線吸収の窓ガラスの採用と荷棚を設置し、吊り手も増設
- ◇ 省エネ化と長寿命化を図るため、車内照明、前照灯及び尾灯をLED化
- ◇ 交通局や東京都の事業PRや告知など、お客様への案内情報の充実を図るため、車内に2画面の液晶モニターを導入

3. 運行開始日

平成29年5月10日（水）

※今回の増備で、日暮里・舎人ライナーは18編成90両になりました。